

台湾と日本

郭艾伶（グオ・アイリーン）

私の国で有名な日本人

私の国で有名な日本人は、イチローである。イチローは世界的に有名なプロ野球選手であるが、台湾ではあまり野球を見ない人にも、よく知られている。

イチロー選手は愛知県に生まれた。26歳の時、シアトル・マリナーズというアメリカンリーグ(MLB)の野球チームに入った。そして、様々な記録を作った。たとえば、MLB シーズン最多安打記録保持者や最多試合出場記録保持者などである。アメリカンリーグだけではなく、ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)にも日本代表として出た。私 WBC の試合を見た時、いつもイチロー選手のプレイに感動した。

イチロー選手が台湾で知られている理由はやはり強いからである。台湾人は野球の試合を観ることが大好きだが、アジア人は MLB に入ることが非常に難しいと思っている。イチロー選手のプレイはほかの様々な国の選手より凄いらしいし、性格も謙虚である。たとえば、台湾の選手はイチロー選手と同じチームにいた時、よくイチロー選手にお世話になった。そのいい話を台湾人は知って、そのため、イチロー選手を好きになるのである。

2019年、イチロー選手は引退した。将来、高校野球の指導者として活躍するかもしれない。これからイチロー選手の試合はもう見られないが、その姿は永遠にみんなの心にいる。

私の国と日本の違い

台湾と日本を比べると、様々な違いがある。たとえば、交通環境である。日本では交通ルールが非常に厳しいと思う。たとえば、人は横断歩道を渡る時、車は人に

譲らなければいけない。私は初めて日本に来た時、本当にびっくりした。横断歩道まであと3歩ぐらいの距離だが、車がもう止まった。

それに対し、台湾の場合はまったく人に道を譲らない。なぜ台湾で車は人に道を譲らないのだろうか。それは、車の地位は人より高いので、逆に人が車に譲るからである。現在の社会で人々はよく歩きながらスマートフォンを使う。その結果、事故の発生率が次第に増えているのである。

私は通行人としても、運転手としても、日本の交通ルールのほうが良いと思う。車と人を比べると、やはり人のほうが弱いのである。人の命を守るために、台湾の交通ルールを厳しくする必要があると思う。そして、みんな一緒に安全な交通環境を作らなければならないと思う。

台湾人が日本に旅行に行く理由

2020年、新型コロナウイルスが爆発的に広がった。コロナの関係で、現在、海外旅行に行けない。日本は台湾人が選ぶ最も行きたい国である。台湾政府の観光データによると、2019年日本に旅行に行った人は約500万人である。台湾人の5人に1人が行った計算である。

なぜ、台湾人は日本に旅行に行くのが好きなのだろうか。その理由は3つある。まず、日本と台湾は同じ漢字を使う国である。そのため、台湾人にとっては、日本語の表示や看板など理解しやすいからである。

次に、日本の環境と台湾のを比べると、日本のほうが非常にきれいだからである。景色もいいし、空気もおいしいし、日本の町を歩くと、気持ちがよくなる。

それから、台湾人は日本製の商品の質が非常に良いと思っている。そのため、日本から台湾に帰る時、いつも多くの物を買って帰る。

私は山形への留学の前に何度も日本に来た。毎回新しい感想があった。今年、コロナの禍が早く止まることと家族と友達と一緒に日本に旅行に行けることを祈っている。